

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

すべてのステークホルダーから信頼される企業グループの実現

売上高
2,930億円

営業利益
650億円

営業利益率
20%以上

ROE
18%以上

2 中長期の経営戦略

1. 現有事業の利益拡大

機能性材料・農業化学品セグメントへM&A含めて経営資源を集中投下。半導体材料の次世代製品創出、農業新製品4種の上市、国内販売シェア1位堅持

2. 新製品開発（2030視野）

環境エネルギー領域で二次電池・水素・太陽電池材料、情報通信領域で半導体実装材料・光導波路材料、ライフサイエンス領域で動物薬・核酸医薬品を創出

3. 事業基盤の強化

人材育成（自発的自己研鑽の組織風土）、データサイエンティスト育成、マテリアルズ・インフォマティクス活用、IPランドスケープによる知的財産戦略

3 対処すべき課題

① 新製品・新事業の創出

- ・ M&Aを含めた戦略投資で事業ポートフォリオを拡充
- ・ 製品開発期間の短縮と2028年度以降の新成長柱創出

② 化学品セグメント収益性改善

- ・ ファインケミカル固定資産の減損処理後、不採算製品の見極め実施
- ・ 2027年度の営業利益率5%以上確保に向けコストダウン推進

③ サステナビリティ目標達成

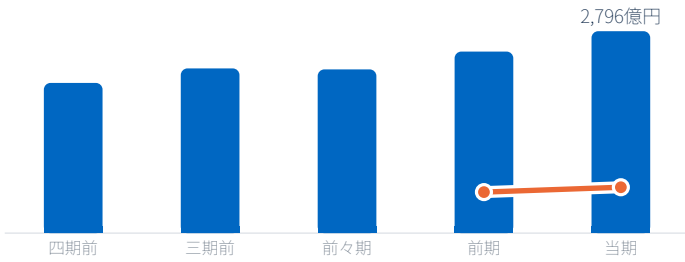
- ・ 社会課題解決製品の売上高割合を60%以上へ引き上げ
- ・ 温室効果ガス排出量を2018年度比30%削減（亜酸化窒素削減設備完工）
- ・ 女性研究員総合職比率18%以上、人材育成肯定回答者65%以上

面接で使えるポイント

- ・ Vista2027 Stage II で営業利益650億円、売上高2,930億円達成を目指す具体的施策
- ・ 農業化学品で除草剤2種・殺ダニ剤1種・殺虫剤1種を2027年までに上市し国内シェア1位維持
- ・ マテリアルズ・インフォマティクスと有機合成研究員増員で創薬研究・素材開発を加速

証券コード 4021

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,796億円営業利益率
22.7%財務健康度
81点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 68.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
871万円

化学内 20位/204社

平均年齢
40.8歳

化学内 144位/204社

平均勤続
15.9年

化学内 106位/204社

女性管理職
5.4%

化学内 108位/173社

男性育休
75.4%

化学内 96位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日産化学、システムへの不正アクセスを公表-7月1日に不審な活

